

自転車安全利用推進計画における目標の達成状況 (平成28年度から令和2年度まで)

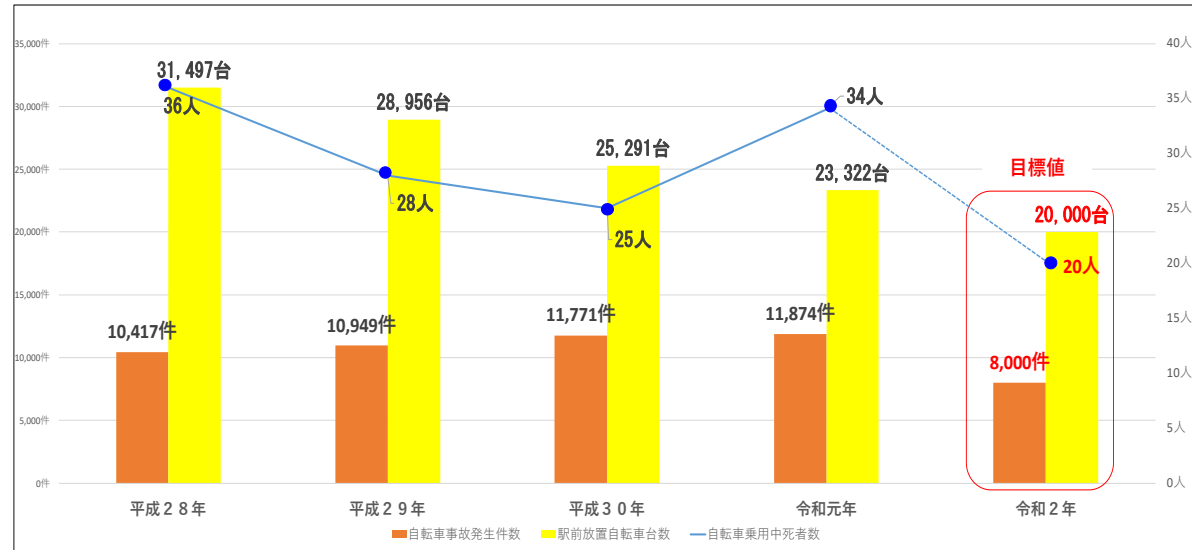
資料 3

○目標

自転車乗用中死者数 20人以下
 自転車事故発生件数 8,000件以下
 駅前放置自転車台数 20,000台以下

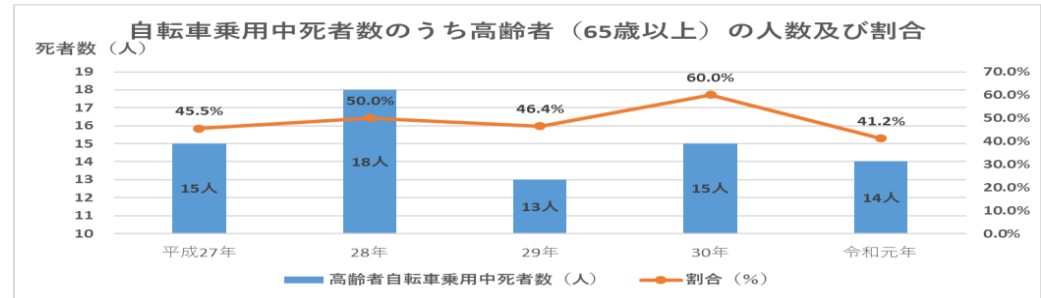
○目標の達成状況

- ・ 自転車関与事故の発生件数増加傾向にあり、令和2年11月末現在で9,294件であった。
- ・ 死者数は、平成30年に25人まで減少したが令和元年は増加に転じ34人、令和2年は11月末現在で24人となった。
- ・ 放置自転車台数は減少傾向となっている。
- ・ 3つの目標は達成が厳しい状況

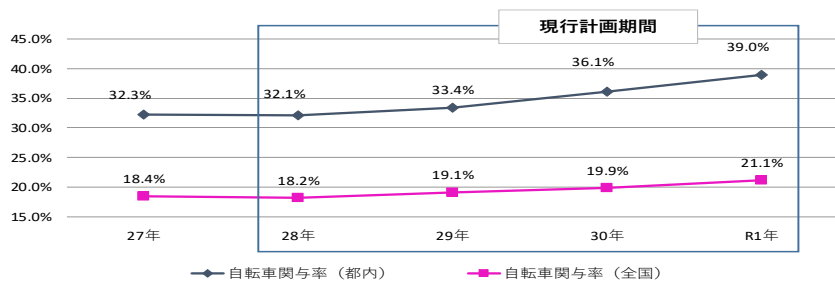


○自転車事故の特徴

- ・ 全国と比較すると事故に占める自転車関与率が4割弱と高い(全国:約2割)
- ・ 死者数のうち65歳以上の高齢者の割合が高い
- ・ 頭部損傷が主因の死者が7割弱



自転車関与率の推移



(警視庁及び警察庁の統計より作成)

損傷主部位別死者の割合(自転車)

